



おさきっこ

野田市立尾崎小学校
学校だより **特別号**
令和3年10月8日号

—明るく 仲よく 元気よく—

コロナと歩む令和3年度、前期の無事終了をお支え下さり、心より感謝申し上げます。後期もよろしくお願い致します。

◆10/8(金)前期終業式～オンライン生中継映像により

尾崎っ子の保護者&地域の皆様、令和3年4月1日から本日前期終業式までの半年の間、尾崎っ子始め尾崎小学校をお支え下さり、誠にありがとうございました。コロナ禍真っ只中のスタートとなった本年春。感染症を恐れつつも「学びを止めない」方針の元、大きな行事の中止や延期に見舞われながらも何とか夏休みへ。TOKYO2020と共に夏を過ごす中、変異ウイルスの猛威に休み明けすぐの臨時休業。この間、子ども達の顔を見られない不安、先の見えない不安、感染症への不安、学習や行事をどう進めていくのかの不安…不安だらけの日々でしたが、ここに来てようやく落ち着きを見せる中、秋の充実期への期待が高まってきています。

いずれにしても、保護者や地域の皆様の温かいご支援と、尾崎っ子の明るい笑顔、頑張りに支えられ、何とかここまで進めてくることができましたこと、心より感謝申し上げます。

本日の終業式も昨年度同様、オンラインの機能を使った生中継映像によるものとなりました。**10月12日(火)から始まる後期も、よろしくお願い致します。**

◆学習指導要領完全実施に合わせて昨年生まれ変わった尾崎小学校の通知表「あゆみ」～今回も精魂込めて作成致しました！

この3日間、お子さんと共にじっくりとご覧頂き、前期の振り返り&後期に向けた意欲付けを、よろしくお願い致します。

○コロナ禍の吹き荒れ始めた昨年、**令和2年度から、小学校の新しい学習指導要領が完全実施となりました。**教科書の内容も改定され、新しい教科書の下新しい学習が、昨年の4月から始まっています。本日配布する尾崎小の通知表「あゆみ」も、昨年度より新しく生まれ変わったものとなっています。

○裏面の説明図をご覧下さい。現行の学習指導要領の最大の特徴は、今までの「何を学ぶか」を記したものの、だけにとどまらず、「**何ができるようになるか(どんな力をつけるか。)**」「**資質・能力**」三本の柱)、そのために「**どのように学ぶか**」(主体的、対話的で深い学び)にまで言及した点にあります。これは今までにない、画期的なことです。

○また、各教科等の目標を、学力の3要素とリンクした**目指す資質・能力「三本の柱」**に合わせて全て捉え直し、それらに対応した**3つの視点(「観点」と言います。)毎に評価する**ように、再構築がされました。

○つまり全教科の観点が**3つの同じ「評価の観点」～1. 知識・技能 2. 思考・判断・表現 3. 主体的に学習に取り組む態度**～に整理されたのです。そして、これに沿う形で、尾崎小の「あゆみ」も、全教科この3観点到る評価の形式に、昨年度より改定されています。

○今までの、国語・「読む」「書く」「話す」等…や社会・「資料活用能力」、理科「実験・観察の技能」等のように、各教科の特徴的な学習活動を表す観点とは異なり、**全教科に統合されている分、抽象度がアップし、その分わかりづらい印象をお持ちになるかもしれません。**

○ただ、全ての教科等において、同じ3観点で評価される今回の改定により、ある意味**学校でつけるべき力、学力がシンプルに整理され、内外にも周知された、**というとらえもできます。プラス面もしっかりと捉え、**要は今後の子どもたちの成長に、どう活かしていくか、**と考えていきたいと思えます。

※ご不明な点、ご質問等ありましたら、どうぞ遠慮なく担任始め学校にお尋ね下さい！

